



テーマ 「私の生涯学習の実践『節目』」

1 テーマ設定の趣旨

「生涯学習」とは、人々が生涯に行うあらゆる学習、すなわち、学校教育、家庭教育、社会教育、文化活動、スポーツ活動、レクリエーション活動、ボランティア活動、企業内活動、趣味など様々な場や機会において行う学習の意味で用いられ、各自が興味・関心を持つものを通して学び続けることで、それぞれの人生を豊かにし、またその成果を社会に還元するものと考えます。

当支部は令和8年9月に創立70周年を迎えます。そこで、今年度の生涯学習実践作文のテーマを、「私の生涯学習の実践『節目』」としました。

皆さんがこれまでの人生において、ご自身の生涯学習を実践される中での「節目」となったできごとを通して何が変わったか、または、今後の生涯学習を実践する中での「節目」としようと考え、そして、それらを通してご自身はどのように取り組まれ、社会に貢献し成長していこうとするのかなどについて具体的に述べていただきたいと思えます。

2 応募資格 埼玉県内に住んでいる方、又は県内で働いている方

3 応募要件

- (1) 公的機関、市販の図書・雑誌等に既に発表した作文並びに他団体に応募した作文は、応募できません。
- (2) 過去3年間（令和5年度から令和7年度）の最優秀賞・優秀賞の受賞者は、応募できません。
- (3) 応募作文の著作権は当支部に属し、提出された原稿（写真・資料等を含む）は返却いたしません。
- (4) 写真・資料等は審査の対象外です。

4 応募形式

- (1) 400字詰めA4判、横書き縦長の原稿用紙を使用し、4枚以上6枚以内にまとめてください。
- (2) ①題名（テーマと同じでなくとも、同じ趣旨の題名でも可）②氏名（ふりがな）
③郵便番号・住所・電話番号を、原稿用紙1枚目の6行分に記入してください。
- (3) 本文は原稿用紙1枚目の7行目から、ボールペンで記入してください。
- (4) 上記(1)～(3)と同様の書式でのパソコン仕様でも結構です。ただし、パソコン仕様では、A4判縦長の白紙に打出してください。

5 応募締切 令和8年8月28日（金）〔必着〕（簡易書留でお送りください。）

6 審査 （公財）日教弘理事長が委嘱する審査委員が審査し、支部長が承認します。

7 入選発表・表彰等

- (1) 入選発表は、令和8年10月下旬、本人宛の通知をもってこれにかえます。
- (2) 入選作品の表彰は、令和8年11月25日（水）（予定）に行い、下記の助成金を贈呈します。
最優秀賞（1編）8万円、優秀賞（3編程度）各4万円、
優良賞（5編程度）各2万円、佳作（若干編）各商品券（5千円）
なお、入選以外の応募者には記念品を贈呈します。
- (3) 最優秀賞・優秀賞に入選した作品は、後日冊子にまとめ「教弘文庫」の一つとして県内の教育関係機関・団体並びに広く県民に配布し、生涯学習の発展に役立ててまいります。

8 応募作文の送り先・問い合わせ先

〒330-0063 さいたま市浦和区高砂3-12-24 TEL 048-822-7554（直通）
公益財団法人 日本教育公務員弘済会埼玉支部 生涯学習実践作文 係

9 その他

募集により取得した個人情報、当事業実施のための連絡等以外には使用いたしません。



令和7年度 生涯学習実践作文 表彰式

《令和7(2025)年11月26日(水) 埼玉教育会館》



受賞者と審査委員



【講評】 星野 敦子 審査委員長



最優秀賞 杉村 健 氏



優秀賞 鈴木 慎一 氏



優秀賞 山崎 幸雄 氏

表彰式に出席した受賞者の感想等 (一部抜粋)

- ・「審査委員長の星野先生から自分の作文へのコメントをいただくことができ、その講評が心に残りました。」
- ・「作文の提出時はこのような賞に選ばれるとは夢にも思いませんでした。幸いにも選ばれたことを心から感謝しています。また、教育現場の現況を垣間見ることができ、とても勉強になりました。」
- ・「大変厳かな表彰式で、素晴らしい賞を受賞することができたという実感が、会場の雰囲気からも伝わりました。次第に関しても、非常に丁寧で分かりやすく、表彰式として充実した内容だったと感じています。」